

第3回 地域共生社会推進 全国サミット in かまくら

いざ!

オンライン
開催!

無料で誰でも
参加できます!
(先着1500人)

開催日

2021年(令和3年)

生配信

18日(木)

11月

10:30~16:00

19日(金)

9:30~14:30

録画配信

12月4~19日

録画配信のみをご視聴の方も参加登録をお願いします
動画配信は一部視聴できない講演がある場合があります

詳細・参加申込はこちら

いざ、共生・共創

～安心して自分らしく暮らせるまちをともに作る～

すべての人が、住み慣れた地域で、自分らしく生活できる「地域共生社会」を考えるイベントです。みなさんは、地域のなかで「安心して自分らしく」暮らしていますか? 「デジタルテクノロジーは、暮らしのなかにどんな可能性を秘めているのか」「地域で災害に備えるには」など、まちの「これから」を考えます。

- 主催 神奈川県鎌倉市
- 主管 第3回地域共生社会推進全国サミットinかまくら実行委員会
- 後援 神奈川県、公益社団法人日本医師会、公益社団法人日本歯科医師会、公益社団法人日本薬剤師会、社会福祉法人全国社会福祉協議会、公益社団法人全国老人福祉施設協議会、公益社団法人日本社会福祉士会、一般社団法人日本介護支援専門員協会、公益社団法人日本介護福祉士会、認定NPO法人市民福祉団体全国協議会
- 協力 厚生労働省関東信越厚生局



1日目 11月18日(木)

開会式 10:30~11:00

主催者挨拶、来賓祝辞

基調講演 11:00~12:00 『安心安全なデジタル社会の創成』

村井 純(慶應義塾大学教授)

パネルディスカッション 12:00~13:30 『安心して自分らしく暮らせるまちをつくるために』

コーディネーター 大森 彌(東京大学名誉教授)

パネリスト 南雲 岳彦((一社)スマートシティ・インスティテュート理事)

村木 厚子(津田塾大学客員教授)

厚生労働省老健局長



鎌倉の取組紹介 13:30~14:30

- ・「共感を力に、共に生きる文化を鎌倉から ～鎌倉海藻パークの一步～」
- ・「鎌倉リビングラボの挑戦 ～産官学民で地域課題から新しい価値を創り出す～」
- ・「共生社会が生み出すwell-being ～共生社会の実現を目指す鎌倉市の取組より～」

パネルディスカッション 14:30~16:00 『多様な社会参加で、安心して自分らしく暮らせるまちをつくる』

コーディネーター 永田 祐(同志社大学社会学部教授)

パネリスト 浦田 愛(文京区社会福祉協議会地域福祉推進係地域連携ステーションフミコム係長)

小島 希世子((特非)農スクール理事長・(株)えと菜園代表)

又村 あおい((一社)全国手をつなぐ育成会連合会常務理事兼事務局長)

オブザーバー 厚生労働省社会・援護局地域福祉課地域共生社会推進室長

2日目 11月19日(金)

パネルディスカッション 9:30~11:00 『SOSの声とつながり、社会的孤立を防ぐには』

コーディネーター 鈴木 秀洋(日本大学危機管理学部准教授)

パネリスト 鴻巣 麻里香(KAKECOMI代表・ソーシャルワーカー)

星山 麻木(明星大学教育学部教授・(一社)こどもかぞく早期発達支援学会会長)

渡辺 篤(現代美術家)

オブザーバー 厚生労働省政策統括官(総合政策担当)付政策統括室政策企画官

パネルディスカッション 11:00~12:30

『災害時に誰一人取り残さないために ～福祉、防災、コミュニティの連結～』

コーディネーター 鍵屋 一(跡見学園女子大学観光コミュニティ学部コミュニティデザイン学科教授)

パネリスト 菅野 拓(大阪市立大学大学院文学研究科准教授)

菅原 健介((株)ぐるんとびー代表取締役)

村野 淳子(別府市防災局防災危機管理課防災推進専門員)

オブザーバー 内閣府政策統括官(防災担当)付参事官(避難生活担当)

特別講演!

引継式 12:30~13:00

次回開催市 敦賀市PR

13:00~14:30 『選択肢を増やそう』

乙武 洋匡(作家)